

第5回 日本栄養材 形状機能研究会 講演会のご案内

謹啓 時下皆様におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年に引き続きまして、第5回日本栄養材形状機能研究会を下記の通り開催致します。つきましては、ご多用中のところ恐縮ではございますが万障お繰り合わせのうえご出席賜りますようお願い申し上げます。 敬具

日時：平成23年8月20日(土) 13:00～17:00

場所：東京国際フォーラム ホールB5

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号 電話：03-5221-9000

参加費：無料

— 形状変化栄養の理論と実践 —

【開会挨拶】 近畿大学医学部 名誉教授 大柳治正 先生

13:10～14:10

【研究会報告】 座長：藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 教授 東口高志 先生

調査ワーキンググループ

(財)東京都保健医療公社大久保病院 外科部長 丸山道生 先生

用語ワーキンググループ

箕面市立病院 外科主任部長 飯島正平 先生

研究ワーキンググループ

済生会松阪総合病院 内科部長 清水敦哉 先生

摂食嚥下ワーキンググループ

藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 准教授 伊藤彰博 先生

14:10～15:10

【要望講演】 座長：鹿児島大学病院 地域医療支援センター 特任教授 高松英夫 先生

胃瘻造設後の好ましくない合併症

—ダンピング症候群とその後の耐糖能障害の可能性、その対策について—

静岡県立こども病院 神経科 渡邊 誠司 先生

食事の形状の違いが食欲に与える影響

鹿児島大学大学院 心身内科学 教授 乾 明夫 先生

15:30～17:00

【シンポジウム】

座長：東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学・代謝栄養内分泌外科学・教授 瀬戸泰之 先生

座長：藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授 才藤栄一 先生

「経口、胃瘻栄養における形状変化の効果」

—明日からの実践に役立つ話題—

消化器内科医師の立場から 清田病院 副院長・消化器科部長 村松博士 先生

看護師の立場から 北美原クリニック 看護師長 駒谷末季 先生

言語聴覚士の立場から 聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科 教授 小島千枝子 先生

リハ科医師の立場から 国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医長 藤谷順子 先生

病院管理者の立場から 若草第一病院 院長 山中英治 先生

FAX 03-3515-0158

(お問い合わせ先:イーエヌ大塚製薬株式会社 小笠原憲一 宛 Tel. 03-3515-0137)

第5回 日本栄養材形状機能研究会講演会 参加申込書

会場整理の都合上、出席の確認を承ります。8月16日(火)までに必要事項をご記入の上、ファクシミリでご送付いただきますようお願い申し上げます。

* 定員450名を越えた場合、受付をお断りする場合があります。お早めにご連絡下さい。

ご施設名	
ご所属・氏名 (参加予定人数)	(計 名)
ご連絡先電話番号	
ご連絡先FAX番号 ※受付番号をご連絡致します	
栄養材の形状に関する ご質問をお寄せ下さい。	

※ご記入頂きました個人情報、本講演会のご出席者の確認と今後のご案内のために共催関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。

適切な安全管理措置にて保管し使用目的達成後はすみやかに廃棄いたします。



受付番号

※受付番号は事務局で記入し、この用紙を返信いたします。

当日この用紙をお持ち下さい。